

赤須賀漁師の伝言板

Vol.24

干潟のモニタリング調査を行っています

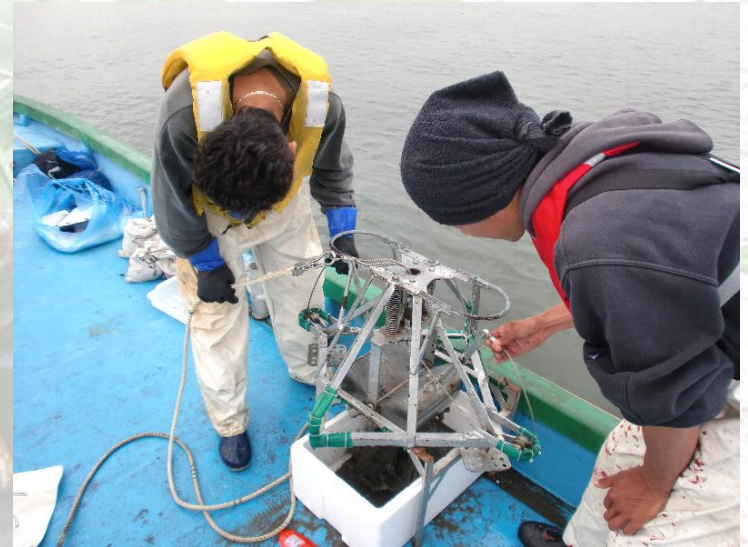
我々漁師は、漁をするだけではなく、貝類やほかの生物の大切なすみかである干潟の環境を年に数回調査しています。

調査は、干潟とその周辺の22か所のきまった場所で、砂泥と貝類の採集を行い、その後に分析を行います。

採取した数千個の貝類はすべて種類ごとに分けてサイズを計測し、干潟に戻します。

また海底の砂泥は、県の水産研究所の設備を借りて、粒の大きさや有機物の割合などを調べます。

これらのデータを継続して取り続けることにより、干潟の環境の変化や毎年の貝類の分布状況・生育状況を把握し、干潟の環境保全に役立てています。



干潟での作業風景



貝類は1個ずつ大きさを計測します